2010年10~12月期GDP統計予測

~個人消費を中心に5四半期ぶりマイナス成長~

(1)政策効果の剥落が下振れ要因

実質GDPは、2010年7~9月期の高い伸び(年率+4.5%)の後、10~12月期には前期比 \triangle 0.2%(年率 \triangle 0.8%)と、2009年7~9月期以来5四半期ぶりのマイナス成長に転じた見込み(図表1)。外需のマイナス寄与や、設備投資の低迷に加え、7~9月期の個人消費を下支えした政策効果の剥落に伴う個人消費の減少が主因。

(2)需要項目の特徴

イ) 個人消費(前期比▲0.0%、年率▲0.2%)

 $10\sim12$ 月期にはエコポイント半減(12月 1 日)を控えたテレビの駆け込み消費により、実質耐久財が+ $5\sim6$ %ポイント押し上げられた見込み(図表 2)。もっとも、① 9 月初旬のエコカー補助金打ち切りよる自動車消費の反動減(実質耐久財寄与度 Δ 5 %ポイント程度)、② $7\sim9$ 月期における猛暑効果の剥落に伴う食料品等の需要の減少、③ 10 月 1 日のタバコ増税を控えた駆け込み消費の反動減、などが押し下げ要因となり、個人消費全体は、2009年 $1\sim3$ 月期以来 7 四半期ぶりに減少。

口) 住宅投資(前期比+2.8%、年率+11.8%)

住宅ローン減税や住宅エコポイントなどの政策効果に伴い、7~9月期対比増勢が加速。

ハ) 設備投資(前期比+1.0%、年率+4.1%)

業績の改善を受けて5四半期連続の増加となったものの、設備投資に対する慎重姿勢も根強く、 低い伸びが持続。

二)公共投資(前期比▲3.4%、年率▲12.9%)

公共事業予算の削減を映じて、4四半期連続の減少。

<u>ホ) 純輸出(前期比寄与度▲0.1%ポ</u>イント、年率寄与度▲0.6%ポイント)

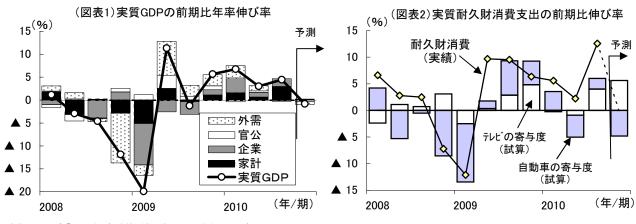
輸出が、アジア諸国における在庫調整や円高の影響を背景に減少(年率▲3.8%)したため、純輸出のマイナス寄与度が拡大。一方、輸入も、国内の生産活動の停滞を映じてほぼ横ばいへ(年率+0.1%)。

へ) GDPデフレーター(前期比+0.6%、年率+2.3%)

3四半期ぶりに前期比プラスに転化。タバコ税引き上げの影響等に伴い、個人消費デフレーターが上昇。

(3) 当面の展望: 2011年1~3月期はプラス成長へ

先行きを展望すると、①エコカー補助金終了に伴う自動車の押し下げ影響の弱まり、②新興国需要の堅調、などの点を踏まえれば、 $1\sim3$ 月期は再びプラス成長となる見込み。 $1\sim2$ 月の生産計画をもとに試算すると、 $1\sim3$ 月期の鉱工業生産は $10\sim12$ 月期のマイナス($\blacktriangle1.7\%$)の後、前期比+7%超の大幅増となる可能性。もっとも、設備投資マインド、所得環境ともに低迷が続くと予想されるため、内需主導の本格回復は期待薄。



(資料)内閣府「国民経済計算」等をもとに日本総研作成

GDP統計予測表<2011年1月31日時点の公表系列をもとに作成>

■ 前期比																6、十億円)
	実質GDP											U =			名目GDP	デフレーター
		内需	尼 雷	民需 官公需								外需				
			风而	個人消費	住宅投資	設備投資	民間在庫	日公而	政府消費	公共投資	公的在庫	Ī	輸出	輸入		
2009/ 10 ~ 12	1.4	0.8	0.7		▲ 3.4	1.5	357.9	0.8	0.9	0.3		3125.0	4.9	0.7	0.4	▲ 0.9
2010/ 1 ~ 3	1.7	1.1	1.5	0.6	1.8	0.9	3273.7	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 1.2	76.5	3662.5	7.2	3.2	1.7	0.1
4 ~ 6	٥.,	0.5	0.6		▲ 0.8	2.7	▲ 586.0	0.3	1.0	▲ 3.0	▲ 13.7	2200.3	5.6	4.2		▲ 1.0
7 ~ 9		1.1	1.5		1.2 2.8	1.3	1218.5	▲ 0.1	0.2	▲ 1.0	▲ 111.2	371.1	2.5	3.0		▲ 0.5
10 ~ 12	▲ 0.2	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	2.8	1.0	▲ 751.4	▲ 0.4	0.1	▲ 3.4	135.0	▲ 853.3	▲ 1.0	0.0	0.4	0.6
■ 前期比年率																6、 十億円)
$2009/10 \sim 12$		3.1	3.0		▲ 12.9	6.3	_	3.3	3.8	1.0		_	21.1	2.8		▲ 3.7
2010/ 1 ~ 3	6.8	4.3	6.3		7.5	3.5	_	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 4.7	_	-	32.0	13.5		0.4
4 ~ 6 7 ~ 9	3.0 4.5	2.0 4.7	2.2 6.3		▲ 3.1 5.0	11.1 5.3	_	1.3 ▲ 0.3	4.1 0.9	▲ 11.4 ▲ 4.0	_	_	24.6 10.2	18.0 12.5		▲ 4.1 ▲ 1.8
10 ~ 12		▲ 0.2	0.3		11.8	4.1	_	▲ 1.4	0.9	▲ 12.9	_	_	▲ 3.8	0.1	1.5	2.3
■ 前年同期比																6、十億円)
2009/10 ~ 12		▲ 3.2	▲ 5.9		▲ 24.2	▲ 11.6	▲ 3349.3	6.1	4.1	15.8		1398.2	▲ 4.8	▲ 14.9		▲ 2.5
2010/ 1 ~ 3 4 ~ 6	5.9	1.8	1.1 1.4	3.1	▲ 17.7 ▲ 10.5	▲ 5.0 3.0	403.7 19.1	4.1 1.8	2.6	10.6 ▲ 4.3	9.6 17.7	4577.0 3011.5	34.6 30.3	3.9 14.5		▲ 3.0
7 ~ 9	3.5 5.3	1.5 3.7	4.6		▲ 10.5 ▲ 1.3	3.0 6.6	1122.1	0.8	2.8 1.8	▲ 4.3 ▲ 4.6		2284.3	21.5	14.5		▲ 2.3 ▲ 2.4
10 ~ 12		2.4	3.6		6.0	6.0	728.1	▲ 1.2	1.1	▲ 10.5	2.9	1071.6	12.8	10.4		▲ 0.6
■ 前期比・寄	与度															(%)
2009/ 10 ~ 12		0.8	0.6	0.4	▲ 0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.6	0.7	▲ 0.1	_	
2010/ 1 ~ 3	1.7	1.1	1.1	0.3	0.0	0.1	0.6	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	0.6	1.0	▲ 0.4		_
4 ~ 6	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	0.5	0.4		▲ 0.0	0.4	▲ 0.1	0.1	0.2	▲ 0.1	▲ 0.0	0.3	0.8	▲ 0.6		_
7 ~ 9 10 ~ 12		1.1 A 0.1	1.1 0.0	0.7 A 0.0	0.0 0.1	0.2 0.1	0.2 ▲ 0.1	▲ 0.0 ▲ 0.1	0.0 0.0	▲ 0.0 ▲ 0.1	▲ 0.0 0.0	▲ 0.0 ▲ 0.1	0.4 ▲ 0.1	▲ 0.4 ▲ 0.0		_
10 12	. 📥 0.2	▲ 0.1	0.0	▲ 0.0	0.1	0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.0		
■前期比年率																(%)
$\frac{2009}{10} \sim 12$ $\frac{2010}{1} \sim 3$	5.7 6.8	3.1 4.3	2.3 4.7		▲ 0.4 0.2	0.8 0.5	0.3 2.5	0.8 ▲ 0.4	0.8 ▲ 0.3	0.0 ▲ 0.2	0.0 0.1	2.5 2.7	2.8 4.5	▲ 0.4 ▲ 1.7	_	
2010/ 1 ~ 3 4 ~ 6	3.0	4.3 2.0	4.7 1.6		0.2 ▲ 0.1	1.5	2.5 ▲ 0.4	0.4	0.8	▲ 0.2 ▲ 0.5		1.2	4.5 3.6	▲ 1.7 ▲ 2.4		_
7 ~ 9		4.6	4.7		0.1	0.7	0.9	▲ 0.1	0.0	▲ 0.2		▲ 0.2	1.6	▲ 1.8		_
10 ~ 12		▲ 0.2	0.1	▲ 0.1	0.3	0.6	▲ 0.5	▲ 0.4	0.1	▲ 0.5		▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 0.0		-
■ 前年同期比	· 寄与度															(%)
2009/ 10 ~ 12		▲ 3.3	▲ 4.7	0.3	▲ 0.7	▲ 1.6	▲ 2.4	1.3	0.7	0.6	▲ 0.0	1.0	▲ 0.7	1.7	_	
2010/ 1 ~ 3	5.9	2.0	0.9	1.8	▲ 0.5	▲ 0.8	0.3	1.0	0.5	0.4	0.0	3.6	4.0	▲ 0.4	_	_
4 ~ 6	0.0	1.6	1.1	0.9	▲ 0.3	0.4	0.0	0.4	0.5	▲ 0.1	0.0	2.4	3.8	▲ 1.4		_
7 ~ 9		3.5	3.3		▲ 0.0	0.9	0.9	0.2	0.4	▲ 0.2	▲ 0.0	1.8	3.0	▲ 1.2		_
10 ~ 12	2.3	2.3	2.6	1.2	0.1	0.7	0.5	▲ 0.3	0.2	▲ 0.5	0.0	0.8	1.8	▲ 1.0	_	

⁽注1)民間在庫、公的在庫、外需の前期比、前年同期比はそれぞれ前期差、前年同期差。

⁽注2)実績値は、基礎統計の追加、季節調整のかけ直しなどの要因により、内閣府公表の数値とは異なっている可能性もある。